



▲上武佐正教会アルティモン矢本執事長のご挨拶



▲境内の納骨堂が修復されて成聖式が行われた



▲屋外でのバーベキューで祝賀会

10月9日(日)、上武佐ハリストス正教会では開教百年祭が行われた。一九一六年、上武佐駅通の取り扱い人となったフィリップ伊藤繁喜が駅舎に集まる地域の人々に初めて正教の福音を宣べ伝えて今年で百年、この記念すべき機会にセラフイム大主教座下は10月8日(土)、9日(日)とイオアン高橋輔祭を帯同して訪問され、北海道内の神父と前管轄のミハイル対中神父と共に記念聖体礼儀を行い、また改装された納骨堂を成聖して上武佐の永眠者を記憶するリ

ティヤを献じられた。屋外での記念撮影後には聖堂で開教百年の感謝祈禱を行った。

大主教座下は教会へサロフの聖セラフイムの聖像を下賜され、サロフの森に似る上武佐で今後も聖セラフイムの修道を範としてその信仰を守り育むよう励まされた。

祝賀会は屋外でジンギスカン、鮭のチャンちゃん焼き、地元のじゃがいも、バターのパークベキューで行われ、和気あいあいと歓談することが出来た。



▲記念聖体礼儀で祝辞を述べられるセラフイム大主教座下



▲多数の来賓を迎え盛大に行われた記念レセプション

6月26日(日)、函館ハリストス正教会に於いて函館復活聖堂建立百年の記念行事が開催された。セラフイム大主教座下のご司祷のもと教区神品が陪侍して記念の主日聖体礼儀が行われた。大主教座下は祈禱の最後に祝辞を述べられ記念品を贈呈された。その後函館正教会とゆかりのあるレストラン五島軒に場所を移し祝賀会が行われた。

祝賀会にはロシア連邦大使代理、ロシア連邦札幌総領事と函館の領事、ロシア極東大学学長と工藤函館市長が来

賓として参加され、日露交流におけるこれまでの教会の貢献や大正5年に建立された現二代目聖堂が今や多くの人々に愛され市や町のシンボルとなっていることが紹介され、今後の一層の発展を望むという祝辞を頂いた。

祝賀会で参加者はロシア料理の立食パーティーで懇談し、函館の聖歌隊による演奏も行われてお祝いのムードを盛り上げた。また全員に初代聖堂焼失から現聖堂建立までをまとめた美しい冊子と記念品が渡された。



平成28年度全国公会 東京 7/9-10



▲長司祭に昇叙されたワシリイ加藤神父様とセラフィム大主教座下



▲信徒会館で行われた公会本会議の様子

7月9日(土)、10日(日)の両日にわたり今年度の全国公会が東京で開催された。公会はダニイル府主教座下の御訓示に始まり、宗務総局、献金委員会・諸規則検討委員会の各種報告が行われ、収支決算報告と予算案が審議され全て承認された。また熊本地震に関して西日本主教教区宗務局長のパウエル及川神父様から教団の地震義援金募集に対する御礼とその後の被災地につ

いての報告があった。宗務総局長はサワ大浪花神父様から豊橋正教会のイサイヤ酒井神父様に代わり、人事では二人の神学校卒業生の今年度中の九州、静岡への赴任が発表された。主日聖体礼儀中にはワシリイ加藤神父様が長司祭に昇叙され、飾り十字架とパーリツアの佩用が祝福された。神父様の長年の功績が讃えられたものであり、当教区にとっても大いなる喜びとなった。



▲誦経者の祝福を受けたイオシフ中川信行兄



▲信徒会館で行われた理事会(上)と教区会議(下)の様子

平成28年度東日本主教教区の教区会議は、今年聖堂建立百年の節目を迎えた函館ハリストス正教会を会場にして開催された。東北・北海道から教区理事、信徒代議員が参集し、二日間の日程で熱心な討議が行われた。24日(金)は午後2時より教区理事会を開催。昨年度の活動報告や次年度計画、決算予算について説明があった。

25日(土)は教区会議本会議が午後1時より始まった。セラフィム大主教座下は、「何かが足りない」という意識は信仰に大切なことであり、それは何かを皆で協力して考えるべき。教会はいつの時代も困難があるものであり、希望を失わず忍耐強く取り組んで行かなければならない」と訓示された。続いて行われた報告事項、財務全般の説明に対しては特に質問意見なく全ての議題が了承されて終了した。26日(日)の主日聖体礼儀中には苦小牧正教会の執事長イオシフ中川信行兄が誦経者の祝福を受けられ、新しい奉仕者の誕生を祝った。

平成28年度教区会議 函館 6/24-25



東北ブロック信徒懇親会

10月16日(日)、17日(月)と気仙沼プラザホテルを会場に今年度の東北ブロック信徒懇親会が開催された。5年前の大震災以後初めて甚大な被害のあつた地で行う懇親会となった。

セラフィム大主教座下は15日(土)から大船渡市盛町に入られ、盛正教会にて主日徹夜祷と翌日の聖体礼儀をご司祷され、また被災永眠者のパニヒダを献じられた。

16日(日)午後6時、懇親会は初めて管轄のマルコ小池神父様、セラフィ

▲盛正教会でセラフィム大主教座下ご司祷の主日聖体礼儀とパニヒダが行われた



ム大主教座下の御挨拶、そして気仙沼正教会の執事長イヤコフ千葉兄の歓迎の乾杯が始まった。例年のように各教会毎に壇上にて参加者の紹介と近況報告が行われながら進められ、途中山田のアナスタシヤ昆姉と気仙沼のルカ千葉兄、マリヤ恵子姉ご夫妻から震災とその復興の貴重な話をいただいた。フィナーレには大ビンゴ大会で参加者全員が熱く盛り上がり、盛正教会のマルコ千葉執事長の閉会挨拶と万歳三唱で懇親会を閉じた。

2016年度東日本主教々区
東北ブロック信徒懇親会



▼世界の独立教会の首座である総主教・府主教が司祷された主日聖体礼儀



▲300名を超える主教品たちで埋め尽くされた救世主大聖堂

ロシア正教会の祝典 キリール総主教聖下70歳のお祝い

70歳を迎えられたロシア正教会キリール総主教聖下をお祝いする式典が11月20日を中心に開催された。総主教に着座されてから8年が経ったキリール総主教はこの間精力的に活動され、ロシア国内はもとより全世界を巡られ、正教世界のリーダーの1人としてその存在感を表されてきた。



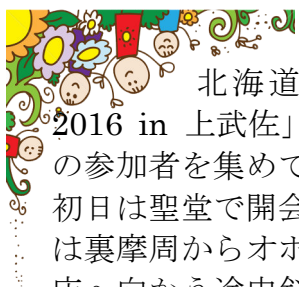
今回の祝典にはアレキサンドリヤやイエルサリムの総主教聖下をはじめ、他の独立教会の首座主教たちも出席されて祝辞を述べられた。その内容はこれまでの業績を労い、これからは正教世界での重要な役割を担うことを願うものであった。

11月22日に救世主大聖堂内のホールで行われた記念式典にはペルーのAPECから戻られたばかりのプーチン・ロシア大統領も駆けつけられた。日本正教会からはセラフィム大主教座下がダニイル府主教座下の代理として参加され、祝辞とお祝いの品を届けられた。

▼日本正教会からの祝辞を届けられたセラフィム大主教座下



▲アメリカ正教会 (O.C.A.) の
ティーホン府主教座下と



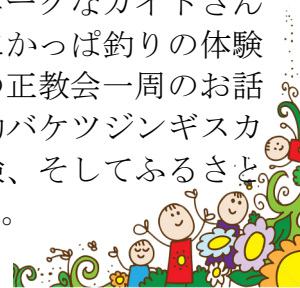
北海道ブロックの「キャンプだホイ！2016 in 上武佐」は7月26日(火)から28日(木)、約40名の参加者を集めて上武佐正教会を会場に行われた。初日は聖堂で開会祈祷、そしてバーベキュー。翌日は裏摩周からオホーツクに抜けて網走監獄所へ。知床へ向かう途中斜里正教会に立ち寄って峠を越えて中標津へ戻った。夜には聖書かるた大会をニコライ神父の解説で行った。最終日は朝食後に感想文を書きオリジナルうちわを作成して思い出の品とした。



教会学校夏季修養会



東北ブロックの修養会は7月27日(水)、28日(木)に遠野正教会を会場に開催。初めに会堂にて開会祈祷後「伝承園」の古民家で遠野の民話の語りに聞き入った。「かっぱ淵」へは現地のユニークなガイドさんの案内で向かい、キュウリを餌にかっぱ釣りの体験をした。夜はビンゴ大会、日本の正教会一周のお話で盛り上がり、夕食には遠野名物バケツジンギスカンをいただいた。翌日は乗馬体験、そしてふるさと村にて手作りの工芸品を作成した。



研修会と宣教会議



■北海道ブロック聖歌研修会

8月26日(金)・28日(日)、函館正教会において標記研修会が開催された。道内各教会より聖歌リーダー他約20名が集まり、聖歌実技と5回の講義が行われた。



■東北ブロック聖歌研修会

11月25日(金)・26日(土)、仙台正教会において開催された。晩課・聖体礼儀とパニヒダの奉事、実技の他にパニヒダに関して、「ラフマニノフと正教会」の講義が行われた。

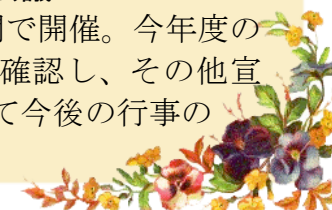


■北海道ブロック宣教会議・教師会

11月19日(土)・20日(日)、小樽正教会で開催。各教会の現況報告と来年の計画が話し合われた。誦経者研修会の内容充実も討議された。

■東北ブロック宣教会議

9月15日(木)午後、一関で開催。今年度の行事の日程と内容を確認し、その他宣教キャラバンを含めて今後の行事の在り方を討議した。



世界のニュー 東北・北海道



8/11 石巻正教会
総パニヒダと納涼会
境内でバーベキュー



10/20 福島正教会
ニキタ大寺敬二元執事長、
100歳のお祝い 幾歳も！



8/14 盛正教会
さかり大納涼会
富くじあり、射的あり
大いに盛り上がる



函館正教会

10/10 バザー開催 開会は西高吹奏楽部演奏
11/1 全日本音楽教育研究会全国大会参加の教師参拝



11/3 北鹿正教会
文化講演「イコンの読み方
～山下りんの聖像を読む」



仙台正教会
9/22-25 ウラジオストク訪問
10/8 教会バザー開催
ロシア合唱団参加し大盛況



11/6 釧路管轄
帯広集会にて
子供たちは紙芝居



9/11 札幌正教会
敬老の「はぎの会」婦人会のフラダンス！



盛岡正教会 戦災記憶の打鐘
8/6 08:15広島原爆
8/9 11:02長崎原爆
8/15 12:00終戦記念

